

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/>



おおだてこくどう



発行者: 大館国道出張所 住所: 〒017-0864 秋田県大館市根下戸新町1-68 電話番号: TEL 0186-49-0321/FAX 0186-43-5819
当出張所では、国道7号(北秋田市今泉鳥越~大館市長走)と秋田自動車道(大館能代空港IC~小坂北IC)を管理しています。

JRの工事現場に潜入!?

白沢跨線橋架け替え事業 橋桁の送り出し架設工事現場レポート Part1

大館市白沢地内では昨年度に引き続き、白沢跨線橋架け替え事業を行っており、橋桁の送り出し架設までもう少しの段階までできました!

ココへ行ってきました↓

この工事は、JR奥羽本線をまたぐ橋梁工事であり、列車の運行時間の合間をぬって線路の閉鎖や電気を止めるなどの安全確保が必要なためJRへ委託して行っています。



そこで今回は、JRの工事現場に潜入してきた様子をご紹介します。



現在の白沢跨線橋の様子

◆ 何のために白沢跨線橋の架け替え事業をするの?

左の写真は現在の白沢跨線橋を真横から撮った写真です。日頃通行していると分かりにくいですが、老朽化している箇所がチラホラ…。

そのため、大規模地震に対する安全性向上及び主要幹線道路としての機能確保のために白沢跨線橋架け替え事業を行っています。

現在の白沢跨線橋は、完成から約50年も経過しているそうです。真横から白沢跨線橋を見られたのは、現場ならではの経験でした!



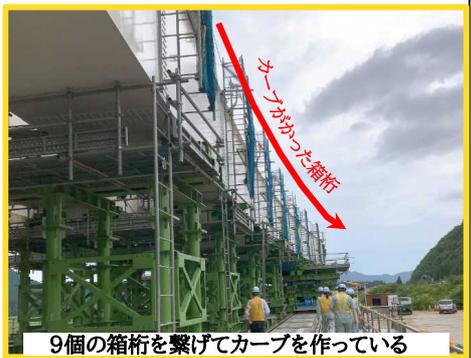
現場の様子を紹介♪



白い箱桁の高さはなんと2.9m



緑の桁が最初に送り出される部分



9個の箱桁を繋げてカーブを作っている



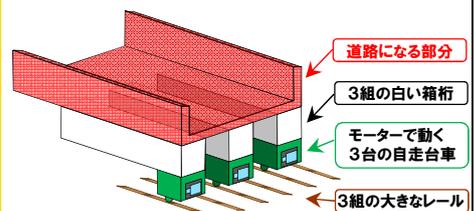
3組の橋桁を運ぶための3組の大きなレール



上部の白い箱桁をモーターで動く自走台車が運ぶ

← この写真箇所の断面をイメージ図で表すとこんな感じ!

【道路になる部分】は送り出し工事完了後に国土交通省で施工します。



JR奥羽本線を通しての橋桁送り出しは、列車の運行時間の合間で確実に安全性が確保される時間帯を狙って行うため一層繊細な作業になります。最初に送り出す緑の橋桁は、1日で確実に送り出しを完了させなくてはならないため最初の山場です。その後白い箱桁を連日コツコツと送り出していきそうです! 今後も目が離せない!